

2025年（令和7年）1月21日

都内病院 理事長・院長 各位

一般社団法人東京都病院協会
会長 猪口 正孝

▶緊急メッセージ



一般社団法人

東京都病院協会

TOKYO HOSPITAL ASSOCIATION

東京都病院協会が長年要望し続けた「東京都入院基本料」、遂に実現！

—東京都、都内全民間病院を対象に 総額 300 億円超の財政支援—

都内民間病院へ 入院患者 1 人につき
1 日 580 円の給付が確定

▶東京都病院協会では 1998 年度より東京と地方との物価・人件費、土地代・建築費高などによって、全国一律の診療報酬では東京の病院は利益が出づらく、東京都独自の支援が必要であると東京都に予算要望を行ってきており、特に、2012 年度要望からは毎年度、診療報酬の補填ともいべき「東京都入院基本料」を要望し続けてきました。

昨年はコロナ以降急速に経営状況が悪化してきているため、5 月 28 日には東京都医師会尾崎会長と連名で、「東京都の基準病床数に基づく病床配分及び病院経営支援に関する要望書」を都知事あてに提出するとともに、8 月 30 日の令和 7 年度東京都予算に対する都議会の政党ヒアリングにおいて東京都入院基本料創設の要望を行い、その後も各派都議会議員との懇談会などを繰り返し行い、粘り強く病院経営の窮状・支援を訴えてまいりました。

▶その結果、2025 年 1 月 17 日（金）に、小池都知事より【（新年度より）都内全民間病院を対象に、総額 300 億円超の財政支援】が、次年度予算に計上されることが公表され、支援の一つとして、都内民間病院へ、入院患者 1 人につき、1 日 580 円の給付が確定。これは診療報酬の補填であり、当協会が望んでいた「東京都独自の入院基本料」にほかなりません。

▶支援が実施されることは大変喜ばしいことではあります。しかしながら、この支援が単年度限りとならないよう、組織率を向上させ、当協会の発言に力をもたせなければなりません。

会員病院はもとより、非会員病院の皆様におかれましても、当協会の活動にぜひご参加・ご協力いただきたく、お願い申し上げます。

本件や入会に関するお問合せ：東京都病院協会事務局

TEL : 03-5217-0896 E-Mail : thaoffice@tha.or.jp